**令和元年度**

**滋賀の医療福祉に関する県民意識調査**

**単純集計結果**

単純集計のみかた

（１）比率はすべて、各設問の不明・無回答を含む集計対象者数（付問では当該設問回答対象者数）に対する百分率（％）を表している。１人の対象者に２つ以上の回答を求める設問（複数回答設問）では、百分率（％）の合計は、100.0％を超える場合がある。

（２）百分率（％）は小数第２位を四捨五入し、小数第１位までを表示した。１つだけ回答を求める設問（単数回答設問）では、四捨五入の関係上各選択肢の百分率（％）の合計が100.0％にならない場合がある。また、２つの選択肢を集約した割合（「満足」と「どちらかといえば満足」を合計した『満足度』など）は、該当選択肢の回答数の合計から割合を算出しているため、選択肢ごとに算出した割合の合計と一致しない場合がある。

（３）図中の「Ｎ」は集計対象者数（あるいは、分類別の該当対象者数）を示し、各選択肢の回答比率は「Ｎ」を集計母数として算出した。

（４）回答者数は、各地域の抽出率の差を調整するため、回収数にウェイトを加重し規正した。これは標本数の配分にあたり、湖西地域は他の６地域（大津、湖南、甲賀、東近江、湖東、湖北）の２倍のウェイトを加重して抽出したためである。

令和元年度

滋 　賀　 県

目　　次

Ⅰ．調査実施概要 1

Ⅱ．単純集計結果 7

１．滋賀県の医療について（問6～問11） 7

２．介護に関することについて（問12～問14） 11

３．在宅における認知症ケアに関することについて（問15～問20） 14

４．在宅医療・人生の最終段階における医療について（問21～問31） 19

５．介護予防に関することについて（問32～問36） 26

６．健康づくりに関することについて（問37～問43） 30

Ⅰ．調査実施概要

１．調査目的

県民の医療福祉や在宅での介護・看取り等に関する幅広い分野の意識や意向を把握し、今後の医療福祉行政を推進するための基礎資料とすることを目的とする。

２．調査期間

令和元年８月30日（金）～令和元年９月20日（金）

※ただし、締め切り後に回収された調査票も、10月４日（金）到着分までは有効票とした。

３．調査設計

表１　調査設計

|  |  |
| --- | --- |
| 調査地域 | 滋賀県内全域 |
| 調査対象 | 県内在住の満18歳以上の男女 |
| 標本数 | 3,000人 |
| 抽出台帳 | 選挙人名簿 |
| 抽出方法 | 層化二段無作為抽出法（県内７地域別） |
| 調査票 | 日本語 |

４．調査方法

郵送法（督促１回あり）、無記名方式

５．調査機関

株式会社地域社会研究所

６．調査項目

（１）滋賀県の医療について

（２）介護に関することについて

（３）在宅における認知症ケアに関することについて

（４）在宅医療・人生の最終段階における医療について

（５）介護予防に関することについて

（６）健康づくりに関することについて

７．標本構成

（１）層化

　県内の市町を７地域に分類した。

表２　地域の区分

|  |  |
| --- | --- |
| 大津 | 大津市 |
| 湖南 | 草津市、守山市、栗東市、野洲市 |
| 甲賀 | 甲賀市、湖南市 |
| 東近江 | 近江八幡市、東近江市、日野町、竜王町 |
| 湖東 | 彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町 |
| 湖北 | 長浜市、米原市 |
| 湖西 | 高島市 |

（２）標本数の配分

　各地域における18歳以上の人口を基に、ウェイト補正（「（４）調査結果の集計表示方法」を参照）を行って3,000人の標本数を比例配分した。

表３　地域別標本数

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 推定母集団（人） | 標本数（人） | 地点数（地点） |
| 大津 | 281,950 | 707 | 46 |
| 湖南 | 268,989 | 676 | 46 |
| 甲賀 | 117,286 | 295 | 21 |
| 東近江 | 187,026 | 469 | 33 |
| 湖東 | 126,268 | 319 | 25 |
| 湖北 | 128,792 | 324 | 23 |
| 湖西 | 41,853 | 210 | 15 |
| 合計 | 1,152,164 | 3,000 | 209 |

注1） 抽出地点は、平成27年度国勢調査時に設定された調査区を使用した。

注2） 母集団は、「選挙人名簿定時登録者数（平成31年３月１日現在）」に基づく。

（３）調査票の回収結果

　有効回答数は1,556件で、有効回収率は全体で51.9％となった。

表４　回収結果

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 標本数  （人） | 有効回収数（件） | 有効回収率  （％） |
|  |
| 大津 | 707 | 343 | 48.5 |
| 湖南 | 676 | 356 | 52.7 |
| 甲賀 | 295 | 174 | 59.0 |
| 東近江 | 469 | 252 | 53.7 |
| 湖東 | 319 | 161 | 50.5 |
| 湖北 | 324 | 173 | 53.4 |
| 湖西 | 210 | 92 | 43.8 |
| 不明・無回答 |  | 5 | ― |
| 合計 | 3,000 | 1,556 | 51.9 |

※無効票（白紙：３件）は除く

（４）調査結果の集計表示方法

　各地域とも統計的な信頼度が確保できるように、以下のとおりの標本数と抽出ウェイトとしている。

　地域別の抽出数が異なるため、有効回収数に集計ウェイトを加重し補正した。調査結果は、この「規正標本数」を基数として集計を行った。

表５　補正後の規正標本数

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 抽出  ウェイト | 標本数  （人） | 有効回収数  （件） | 集計  ウェイト | 規正標本数  （件） |
| 大津 | １／２ | 707 | 343 | ２ | 686 |
| 湖南 | １／２ | 676 | 356 | ２ | 712 |
| 甲賀 | １／２ | 295 | 174 | ２ | 348 |
| 東近江 | １／２ | 469 | 252 | ２ | 504 |
| 湖東 | １／２ | 319 | 161 | ２ | 322 |
| 湖北 | １／２ | 324 | 173 | ２ | 346 |
| 湖西 | １ | 210 | 92 | １ | 92 |
| 不明・無回答 |  |  | 5 | １ | 5 |
| 合計 | ― | 3,000 | 1,556 | ― | 3,015 |

８．回答者の属性

　ここでは回答者の属性について、性別、年齢、居住地域、職業、家族構成の別にみた結果を示す。

（１）性別

性別は、「女性」が56.2％、「男性」が42.5％となっている。

図１　性別



（２）年齢

年齢は、「65～69歳」が11.9％で最も多く、以下、「45～49歳」が10.1％、「70～74歳」が9.9％、「60～64歳」が9.7％と続いている。

図２　年齢



（３）居住地域

居住地は「大津市」が22.8％で最も多く、以下、「草津市」が9.1％、「東近江市」が8.7％と続いている。

居住地域は「湖南地域」が23.6％と最も多く、以下、「大津地域」が22.8％、「東近江地域」が16.7％と続いている。

図３　居住地



図４　居住地域



（４）職業

職業は、「勤め人（臨時・パート・アルバイト等も含む）」が57.5％で最も多く、次いで「その他、無職」が15.4％、「家事専業」が14.9％となっている。有職は65.9、無職は33.9％となっている。

図５　職業



（５）家族構成

家族構成は、「二世代世帯（親と子ども）」が51.3％で最も多く、以下、「一世代世帯（夫婦のみ）」が27.7％、「三世代世帯（祖父母と親と子ども）」が12.1％と続いている。

図６　家族構成



Ⅱ．単純集計結果

１．滋賀県の医療について

問６-①　あなたが住んでいる地域の医療施設（病院・診療所）について、どのように感じていますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

図７　地域の医療施設の状況



問６-②　問６-①で「３．医療施設はあるが、自分の受けたい診療科が無くて不便」 または、「４．医療施設が少なくて（無くて）困っている」とお答えの方におたずねします。あなたが住んでいる地域に、「無くて（少なくて）困っている診療科」は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

図８　無くて困っている診療科



問７　あなたは日常生活の中で、医師不足と感じたことがありますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

図９　医師不足の実感



問８-①　あなたは、例えば、“熱が出たり”、“お腹が痛かったり”するとき医者にかかるとしたらどのようにしますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

図10　軽症時の受診行動



問８-②　問８-①で「２．まず、家や職場の近くの診療所（医院）に行く」とお答えの方におたずねします。このような場合、かかる診療所（医院）を決めていますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

図11　かかりつけ医の有無



問９　軽い病気やけがでも救急医療を利用するなどの、いわゆる「コンビニ受診」と言われる受診行動について、どのようにお考えですか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

図12　「コンビニ受診」への考え



問10　あなたは、「軽い病気やけがは、患者の近くの診療所・医院が治療を受け持ち、大きな病院は、病状が進んだ患者の治療や難しい病気の治療に専念すべきである」という考えについてどう思われますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

図13　診療所と病院の役割分担についての考え



問11　あなたが今後充実して欲しいと思う医療分野は何ですか。あてはまるもの３つ以内で○をつけてください。

図14　今後充実してほしい医療分野



２．介護に関することについて

問12-①　あなたは、自分の高齢期（概ね６５歳以上）の生活に不安を感じていますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

図15　高齢期の生活の不安



問12-②　問12-①で「１．大いに感じている」 または、「２．多少感じている」とお答えの方におたずねします。それはどのようなことに関する不安ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

図16　高齢期の生活の不安の内容



問13　高齢期にあなたの身体が虚弱になって、日常生活を送る上で、食事や排せつ等の介護が必要な状態になった場合、どこで介護を受けたいですか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

図17　将来介護が必要になった時に介護を受けたい場所



問14　あなたは、介護保険サービスについて、どのようなことに力を入れるべきとお考えですか。あてはまるもの３つ以内で○をつけてください。

図18　介護保険サービスについて、力を入れるべきこと



３．在宅における認知症ケアに関することについて

問15　あなたは、認知症の方の介護に関わったことがありますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

図19　認知症の人の介護経験の有無



問16　あなた自身や家族が認知症になったとき、住み慣れた地域で暮らし続けることができると思いますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

図20　認知症になったとき、住み慣れた地域で暮らし続けることができると思うか



問17-①　あなた自身や家族が認知症になったとき、住み慣れた地域で暮らし続けるためには、何が必要だと思いますか。あてはまるもの５つ以内で○をつけてください。

図21　認知症の人が住み慣れた地域で暮らし続けるために必要なこと



問17-②　問17-①で「14．成年後見制度などの利用支援」とお答えの方におたずねします。成年後見を利用する場合に、どのような支援が必要ですか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

図22　成年後見制度を利用するために必要な支援



問18　認知症について、あなたのお考えにあてはまるものすべてに○をつけてください。

図23　認知症についての考え



問19　認知症の医療について、あなたのお考えにあてはまるものすべてに○をつけてください。

図24　認知症の医療についての考え



問20　認知症で医療を利用する場合に必要だと思うことは何ですか。あてはまるもの３つ以内で○をつけてください。

図25　認知症で医療を利用する場合に必要なこと



４．在宅医療・人生の最終段階における医療について

問21　通院できなくなった場合などに、医師や看護師などの訪問を受けながら自宅で治療・療養する医療のあり方を「在宅医療」といいます。あなたは、このような「在宅医療」という方法があることを知っていますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

図26　在宅医療の認知度



問22　在宅医療を支える仕組の中で、あなたは下記のようなサービスがあることを知っていますか。下記のサービスすべてについて、あてはまるものそれぞれ１つに○をつけてください。

図27　在宅医療の各サービスの認知度



問23　「緩和ケア」について、この中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

図28　緩和ケアについての認識



問24　仮に、あなたご自身が痛みを伴い、しかも治る見込みがなく６ヶ月以内に死期が迫っている状態で療養する場合、どのようにしたいと思われますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

図29　ターミナルケアについての考え



問25-①　あなたは病気などで医療が必要な場合、自宅で最期まで療養できるとお考えになりますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

図30　自宅で最後まで療養できるか



問25-②　問25-①で「２．実現困難である」とお答えの方におたずねします。実現困難であるとお考えになる具体的な理由はどのようなことですか。あなたのお考えに近いものすべてに○をつけてください。

図31　自宅療養が実現困難な理由



問26　あなたは、今までに身近な人の死を経験したこと（病院や施設、自宅などでの看取り）がありますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

図32　身近な人の死の経験（病院や施設、自宅などでの看取り）



問27　あなたは、人生の最期（看取り）をどこで迎えたいですか。あなたのお考えに最も近いもの１つに○をつけてください。

図33　人生の最期を迎えたい場所



問28　あなたは、人生の最期（看取り）をどのように迎えたいですか。あなたのお考えにあてはまるものすべてに○をつけてください。

図34　人生の最期を迎えたい状況



問29　あなたは、もし自分の病気が治る見込みがなく死期が迫っている（６か月程度あるいはそれより短い期間を想定）と告げられた場合、延命医療を望みますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

図35　延命医療の希望



問30　今までにあなた自身や身近な人の、死や人生の最終段階の迎え方について、家族や知人の方と話しあったことがありますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

図36　人生の最終段階の迎え方について話し合った経験



問31-①　あなたは自分自身の万が一に備えて治療や介護、葬儀方法などの希望を予め書いておくエンディングノート（遺言ノート、マイライフノート等ともいう）を知っていますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

図37　エンディングノート認知度



問31-②　問31-①で「１．よく知っている」 または、「２．なんとなく知っている」 または、「３．名前だけは聞いたことがある」とお答えの方におたずねします。エンディングノート作成の経験や作成意向について、あてはまるもの１つに○をつけてください。

図38　エンディングノート作成の経験や作成意向



問31-③　問31-②で「１．すでに書いている」とお答えの方におたずねします。エンディングノート作成のきっかけについて、あてはまるもの１つに○をつけてください。

図39　エンディングノート作成のきっかけ



５．介護予防に関することについて

問32　「介護予防」とは高齢になった場合に、“介護を必要とする状態を防ぐ”、“介護が必要でもできるだけ改善していく”ことを言います。あなたの望む「介護予防」のイメージに、より近いものは何ですか。最もあてはまるもの１つに○をつけてください。

図40　介護予防のイメージ



問33-①　あなたは、「介護予防」について、どのような認識を持っていますか。最もあてはまるもの１つに○をつけてください。

図41　介護予防についての認識



問33-②　問33-①で「３．自分には関係あると思っており、実際に取り組んでいる」とお答えの方におたずねします。取組を始めたきっかけはなんですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

図42　介護予防に取り組んだきっかけ



問34　あなたは、介護予防の取組として、下記のようなことが行われているのを知っていますか。下記の取組すべてについて、あてはまるものそれぞれ１つに○をつけてください。

図43　介護予防の取組の認知度



問35　あなたと地域のつながりについて、おたずねします。あてはまるものすべてに○をつけてください。

図44　地域とのつながりの状況



問36-①　尿もれについて、おたずねします。過去１年間に尿もれの経験がありましたか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

図45　尿もれの経験の有無



問36-②　問36-①で「１．はい」とお答えの方におたずねします。現在診療所や病院等で受診していますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

図46　尿もれの受診状況



問36-③　問36-②で「２．受診していない」とお答えの方におたずねします。受診していない理由はなんですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

図47　尿もれを受診しない理由



６．健康づくりに関することについて

問37　あなたは、現在の自分の体重をふつうの体重に近づけたり維持するように心がけていますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

図48　適正体重の維持を心がけているか



問38　あなたは「食育」に関心がありますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

図49　食育への関心



問39　あなたは、良く噛んで味わって食べるなど、健康を意識した食べ方に関心がありますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

図50　食べ方への関心



問40　あなたはＣＯＰＤ（慢性閉塞性肺疾患）という病気を知っていますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

図51　COPDの認知度



問41　あなたはロコモティブシンドローム（運動器症候群）という言葉を知っていますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

図52　ロコモティブシンドロームの認知度



問42　あなたはフレイル（虚弱）という言葉を知っていますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。

図53　フレイル（虚弱）の認知度



問43　「がん」についてどんなイメージをもっていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

図54　がんについてのイメージ

